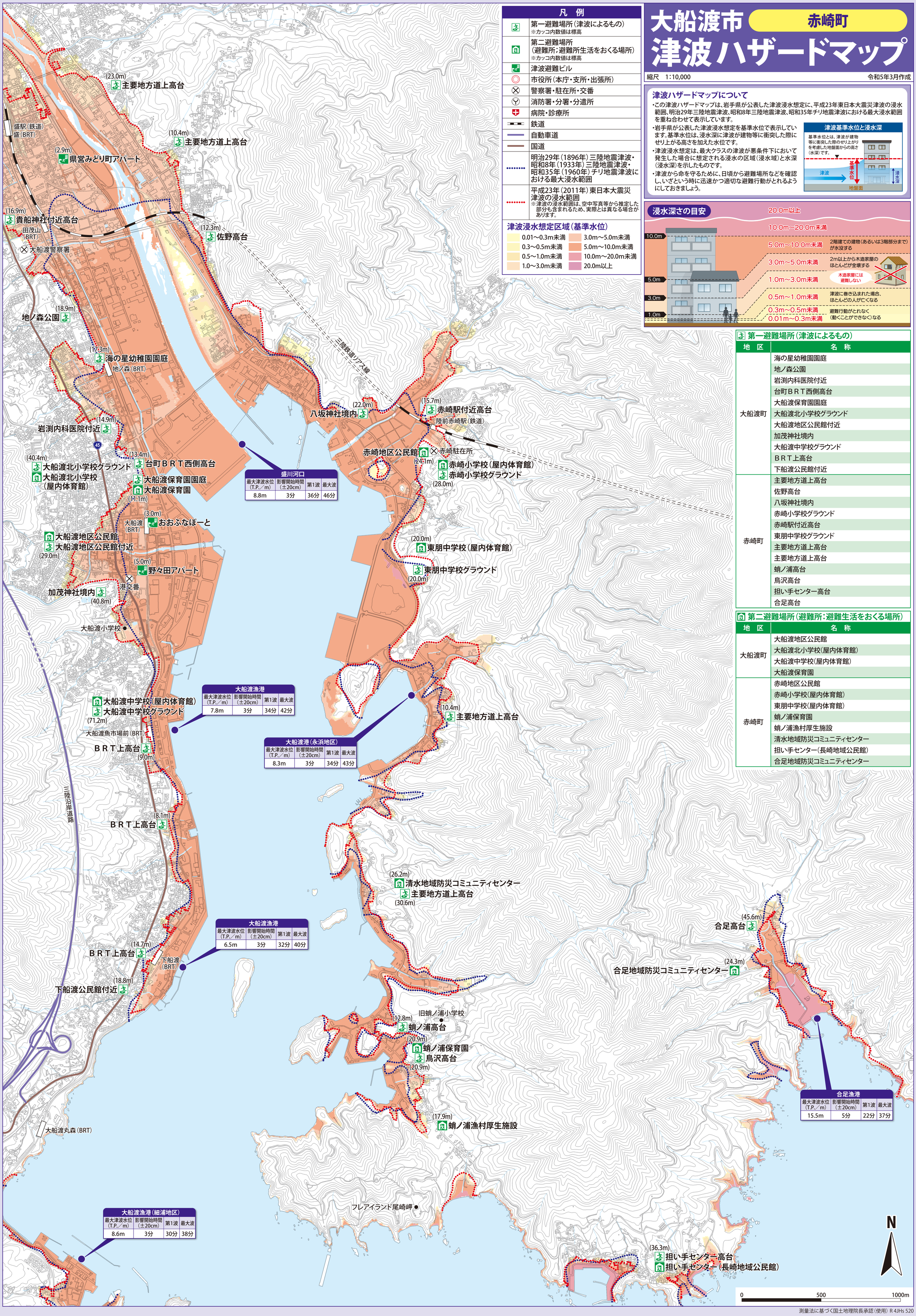
大船渡市 津波ハザードマップ

赤崎町

縮尺　1:10,000

令和5年3月作成



凡　例

	第一避難場所（津波によるもの） ※カッコ内数値は標高
	第二避難場所 （避難所；避難所生活をおくる場所） ※カッコ内数値は標高
	津波避難ビル
	市役所（本庁・支所・出張所）
	警察署・駐在所・交番
	消防署・分署・分遣所
	病院・診療所
	鉄道
	自動車道
	国道
	明治29年（1896年）三陸地震津波・昭和8年（1933年）三陸地震津波・昭和35年（1960年）チリ地震津波における最大浸水範囲
	平成23年（2011年）東日本大震災津波の浸水範囲 ※津波の浸水範囲は、空中写真等から推定した部分も含まれるため、実際とは異なる場合があります。

津波浸水想定区域（基準水位）

0.01～0.3m未満	3.0m～5.0m未満
0.3～0.5m未満	5.0m～10.0m未満
0.5～1.0m未満	10.0m～20.0m未満
1.0～3.0m未満	20.0m以上

津波ハザードマップについて

- この津波ハザードマップは、岩手県が公表した津波浸水想定に、平成23年東日本大震災津波の浸水範囲、明治29年三陸地震津波、昭和8年三陸地震津波、昭和35年チリ地震津波における最大浸水範囲を重ね合わせて表示しています。
- 岩手県が公表した津波浸水想定を基準水位で表示しています。基準水位は、浸水深に津波が建物等に衝突した際にせり上がる高さを加えた水位です。
- 津波浸水想定は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を示したものです。
- 津波から命を守るために、日頃から避難場所などを確認し、いざという時に迅速かつ適切な避難行動がとれるようにしておきましょう。

津波基準水位と浸水深

基準水位とは、津波が建物等に衝突した際のせり上がりを考慮した地盤面からの高さ（水深）です。

浸水深さの目安

第一避難場所（津波によるもの）

地　区	名　称
大船渡町	海の星幼稚園園庭
	地ノ森公園
	岩渕内科医院付近
	台町ＢＲＴ西側高台
	大船渡保育園園庭
	大船渡北小学校グラウンド
	大船渡地区公民館付近
	加茂神社境内
	大船渡中学校グラウンド
	ＢＲＴ上高台
	下船渡公民館付近
赤崎町	主要地方道上高台
	佐野高台
	八坂神社境内
	赤崎小学校グラウンド
	赤崎駅付近高台
	東朋中学校グラウンド
	主要地方道上高台
	主要地方道上高台
	蛸ノ浦高台
	鳥沢高台
	担い手センター高台
	合足高台

第二避難場所（避難所：避難生活をおくる場所）

地　区	名　称
大船渡町	大船渡地区公民館
	大船渡北小学校（屋内体育館）
	大船渡中学校（屋内体育館）
	大船渡保育園
赤崎町	赤崎地区公民館
	赤崎小学校（屋内体育館）
	東朋中学校（屋内体育館）
	蛸ノ浦保育園
	蛸ノ浦漁村厚生施設
	清水地域防災コミュニティセンター
	担い手センター（長崎地域公民館）
	合足地域防災コミュニティセンター

測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 4JHs 520